

(学校用)

様式 A-1

平成 年 月 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 学校法人静岡理科大学静岡北中学校・高等学校 塚越汐里
2. 講師氏名: Wasim ABUILLAN
3. 同行者氏名: 無し
4. 実施日時: 平成 29 年 11 月 8 日 (水) 1:30 ~ 3:10
5. 参加生徒: 2 年生 30 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (理数科スーパーサイエンスクラスの生徒)
6. 講演題目: What can Physics do for Biology
7. 講演概要:
 - ・ 生い立ち 生まれた国・現在住んでいる国について
 - ・ 生物物理学とは 物理学を如何にして生物の中で応用していくのか・・・
細胞膜のはたらきの解明
具体的例として薬品等の開発に貢献している事等
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 140 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
随時北高の教員が日本語で説明を入れていた。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
教科書(啓林館; 生物 第一学習社; 図説生物
10. その他特筆すべき事項: